

第31回関東ブロックトライアスロン選手権大会
第37回東京ブロックトライアスロン選手権大会
エントリーおよび選手選考基準

○関東ブロックトライアスロン選手権・東京ブロックトライアスロン選手権にエントリーする選手は、このエントリーおよび選手選考基準をよく読み理解し、基準にそったエントリーを行ってください。

○関東ブロック選手権・東京ブロック選手権は、トライアスロンジャパン日本選手権への出場権を得るためのものであり、トライアスロンジャパン（学生トライアスロン連合）登録が栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県・東京都で行われている選手が出場できます。

・選手選考基準

(1) 関東ブロック選手権・東京ブロック選手権出場許可の選考基準について

2026年12月末日時点で18歳以上の男女（通常、高校3年生で12月末日まで生まれ可）。関東選手権大会は、競技の安全性を確保するため参加者定員を男女各70名（東京選手権大会として別途35名）とします。申込者がこれを上回る場合、

①下記の第Ⅰ群だけで各70名（東京30名・新潟県5名）を超える場合は、第Ⅰ群の中で（＝第Ⅱ群は全員出場できず）選考

②第Ⅰ群が各70名（東京30名・新潟県5名）未満でも第Ⅱ群を合わせると70名（東京35名・新潟県5名）を超える場合、第Ⅱ群の中からも選考（＝第Ⅰ群は全員出場許可）

次に以下の優先基準(1～7)により、出場許可者を選考します。

第Ⅰ群：日本選手権大会関東ブロック（東京ブロック）推薦対象選手（関東ブロック（東京ブロック）各加盟団体登録選手＋関東ブロック各県在住・東京ブロックの学連登録選手）

第Ⅱ群：上記以外のオープン参加選手

<優先基準>

1. 海外・国内コンチネンタルトライアスロンカップ出場有資格者
2. トライアスロンジャパントレント認定選手
3. 2025年日本選手権東京・お台場大会出場選手
4. 2025年関東（東京都）選手権大会で1～3位の選手
5. 2025年関東（東京）ブロック各県の選手権で1-3位の選手
6. 2025年日本学生選手権で1～3位の選手
7. 関東ブロック（東京ブロック）協議会推薦選手

※考慮対象大会：2025年関東（東京都）選手権大会、2025年日本学生選手権大会、2025年11月以降の認定記録会

関東（東京）選手権の第Ⅰ群は関東ブロック加盟団体・東京都連合から推薦が必要ですが、選手が個別に加盟団体から推薦を貰う必要はありません。

選手が申込み後、大会事務局が各加盟団体へ推薦するか否かの照会を一括して行い、推薦があれば第Ⅰ群の選手となります。推薦基準は、各県加盟団体にお問い合わせください。

推薦が得られなければ第Ⅱ群（オープン参加）となります。

・加盟団体別関東ブロック（東京ブロック）選手権出場選手数

2025年度の登録会員数により、各加盟団体へ出場選手枠を振り分けます。調査の結果各加盟団体登録会員数は以下の通です。母数を3660名として70名の出場者を下記のように振り分けます。登録会員数に対して出場が70名なので、1スロットは52.29名の登録会員が必要となります。県／2025年登録会員数／出場予定者数（小数点以下切り上げ）／実出場者数

栃木／124／3／3

茨城／289／5／5

群馬／237／5／5

埼玉／697／14／13

山梨／61／1／2

千葉／785／15／14

神奈川／1554／31／28

（上記数字は、今後調査の上確定）

*救済措置は以下のとおり

・上記の合計数は74名となり、4名オーバーとなり、また山梨の1名を救済してプラス1とし5名オーバーとなります。そして、神奈川から3名マイナス、千葉、埼玉から1名ずつマイナスし、**関東ブロック総数70名**とします。

・**東京ブロック**は、募集開始後のカテゴリー参加のため、**総数30名**とします。**新潟県国スポ予選会参加枠は5**とし、5に満たない場合は東京ブロックに権利を移します。

・募集締め切り時に定員に満たない場合、定員以上の出場を望む県は、関東ブロック・東京ブロック協議会で討議ののち出場が可能となる場合もあります。

○また、「青森国スポ2026」への出場権を得るため、別途栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県・東京都・新潟県ではこの選手権で国スポ代表選手の選考をします。詳細は各県のホームページで確認ください。

国スポへの出場を希望する選手は、登録加盟団体のほか「在勤」「在住」「ふるさと」に該当するいずれか一つの都道府県の予選会に出場できます。どの都道府県の予選レースに出場するかはご自身でお決めください。複数の予選会に出た場合、資格が自動的に取り消されます。

国スポへの出場を希望する学生トライアスロン連合の選手は、実際の活動地の都道府県名を明記してください。

*「在勤」「在住」「ふるさと」による国スポ出場：令和8年4月1日時点で18歳以上、選考レースまでに2026年トライアスロンジャパン（学生トライアスロン連合）会員登録手続きを完了した者で、住民登録もしくは在勤場所が令和8年4月1日以前から競技開催日10月6日まで栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県・神奈川県・東京都・新潟県内の方。

*「ふるさと」基準による国スポ出場：令和7年4月1日時点で18歳以上、かつ卒業中学校または卒業高校にいずれかが栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県・神奈川県・東京都・新潟県の方。

※日本選手権への出場を目指さず、国スポへの「在勤」「在住」「ふるさと」出場を希望する場合、第II群(オープン参加)となります。この選手は、日本選手権への出場権を得ら

れません。ただし関東ブロック・東京ブロック各加盟団体所属の選手は、日本選手権出場への権利を該当加盟団体登録で得られ、国スポ出場権利を「在勤」「在住」「ふるさと」で得ることができます。申し込み時にお申し出ください。

※国スポ出場条件があり、関東選手権大会・東京都選手権大会で競技した選手の男女各3位までの選手（正選手2名、予備登録1名）を「青森国スポ2026」の県（都）代表としてそれぞれの県（都）スポーツ協会へ推薦します。また辞退者が出た場合、ロールダウン（繰り下げ）を行います。

※関東ブロック選手権・東京ブロック選手権としてのリザルトは、日本選手権出場権を得るためのリザルトとなりますので、国スポ出場のリザルトは別途作成します。

※関東ブロック選手権・東京ブロック選手権はエムスポエントリーのみお申込となり、お申込時にお支払方法を選択していただき申込日から8日以内に支払がない際は自動取消となります。また、出場が関東70名・東京（および新潟県）35名となっているため、出場がかなわなかった選手には、後日エントリー代は返却します。

以上